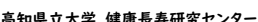


令和7年度 入退院支援事業 多職種協働研修（全5回）

【目的】

今回ご案内する「多職種協働研修」では、“多職種・多領域の強みの理解”、“地域との協働、多職種との協働”をキーワードにしています。看護師、MSW、セラピスト、薬剤師、管理栄養士、ケアマネジャー、介護職、事務系職員など、入退院支援に携わる病院スタッフと在宅生活を支える機関のスタッフが共に考え、議論することで、それぞれの病院・地域における多職種協働の仕組みづくり、ひいては地域包括ケアシステムの実現に寄与することを目指しています。

【開催方法等】

- 会 場：高知城ホール 4階多目的ホール ※駐車場は、周辺の有料駐車場をご利用ください。
- 定 員：40人（すべての日程で参加出来る方が対象）※定員に達した場合は、ホームページに掲載いたします。
- 対 象：高知県内の入退院支援に携わる全ての職種
- 申 込：以下の2次元コード、または   ホームページをご確認ください。

【お申込はこちらから】



第1回・第2回 7/14(月) 9時30分～16時30分（受付開始：9時～）

【第1回】～入退院支援における多職種協働の必要性～

①入退院支援での薬剤師の関与と多職種連携 ②地域で働く理学療法士としての多職種協働とは

【第2回】①情報の共有から課題と目標の共有へ ②専門職としての意思決定 ③「支援のリレー」を意識した地域連携

第3回・第4回 8/20(水)9時30分～16時30分（受付開始：9時～）

【第3回】～入退院支援事業における「多職種協働研修」の位置づけ～

～今、どうして「多職種協働（IPW）」が必要なのか？～

【第4回】入退院支援におけるコミュニケーション～地域・病院・多職種で支えるために～

第5回 9/11(木)13時30分～16時30分（受付開始：13時～）

【第5回】入退院支援における「多職種カンファレンス」の意義とは？

～公開模擬カンファレンスを見て・感じて・考える～

【お問い合わせ先】

主催：高知県立大学健康長寿研究センター

担当：地域連携部企画調整課（高知市池2751-1 高知県立大学池キャンパス）

TEL 088-847-8815 / FAX 088-847-8579

<https://www.u-kochi.ac.jp/site/nyuutaiin/>